

東京工業大学博物館×目黒区教育委員会連携講座  
「大学基礎の研究からベンチャー起業へ  
～熱伝導率と新素材の開発～」

東京工業大学博物館は、2023年10月22日（日）目黒区教育委員会と連携して生涯学習講座「大学の基礎研究からベンチャー起業へ～熱伝導率測定と新素材開発」を南講義棟にて開催しました。この講座は目黒区教育委員会との連携講座の一環として2010年より続いています。

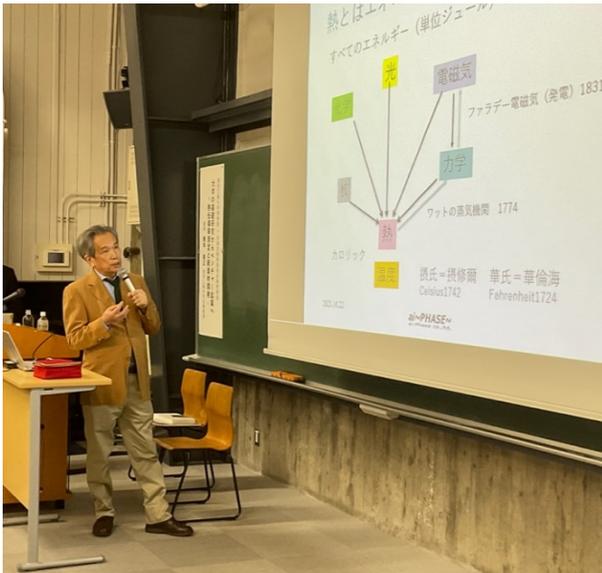


写真1) 橋本名誉教授が熱はエネルギーであると解説されている様子

講師の橋本壽正名誉教授は、東京工業大学にて高分子の熱物性研究をベースに画期的な熱伝導率測定システムを開発し、ポータブルな熱伝導測定器を制作する「株式会社アイフェイズ」を立ち上げました。現在もその熱伝導率測定システムを用いて、熱マネージメントに関連する多岐にわたる応用研究に携わっています。

講座では熱とは何かというお話から、橋本名誉教授が研究から起業へ、どのようなプロセスを辿ってこられたのか、また私たちに身近な衣（布）、食、住（壁、窓、床の素材）に見られる熱伝導率の測定結果やペットボトルの製造法と熱伝導率の関係について解説さ



写真2) 南講義棟で聴講生が橋本名誉教授の話に聞き入る様子

れました。そして最後に、タマネギが凍る際の熱伝導の様子を動画と音で見せながら、生命の不思議さにまで触れられました。

講演後の参加者へのアンケートには、「ベンチャーの実際を知ることができた」「熱伝導という視点から服や食べ物を見てみようと思った」「熱を可視化するというのを考えたことがなかったので、面白かった」との感想が寄せられました。



写真3) 橋本名誉教授

講師 橋本壽正 東京工業大学名誉教授  
経歴：1971年東京工業大学理工学部繊維工学科卒業、1980年工学博士、東京工業大学 助手、助教授、教授などを経て、現在、株式会社アイフェイズ代表（2002年創業）。